

山陽女学園中等部

【所在地】 廿日市市佐方本町 1 - 1
 【TEL】 (0829) 32-2222
 【校長名】 石 田 孝 樹
 【ホームページ】 <http://www.sanyo-jogakuen.ed.jp/>

平成 25 年度 生徒募集要項

●募集人員 60名(女子)

●試験日・試験科目

【専願入試Ⅰ】 1月 22 日 総合問題・レクチャー&テスト・面接

【入学試験Ⅰ】 1月 24 日 国・算・理・社

【入学試験Ⅱ】 1月 26 日 国・算

【専願入試Ⅱ】 2月 8 日 総合問題・チャレンジテスト・面接

【岩国会場入試】 1月 12 日 国・算・理・社

●試験科目・配点

【専願入試Ⅰ】

総合 40 分

レテス 90 分

合計 130 分

【入学試験Ⅰ】

国語 40 分 100 点

算数 40 分 100 点

理科 40 分 100 点

社会 40 分 100 点

合計 160 分 400 点

【入学試験Ⅱ】

国語 40 分 100 点

算数 40 分 100 点

合計 80 分 200 点

【専願入試Ⅱ】

総合 40 分

チャレンジテスト 90 分

合計 130 分

【岩国会場入試】

国語 35 分 100 点

算数 35 分 100 点

理科 35 分 100 点

社会 35 分 100 点

合計 140 分 400 点

●合否判定

学力検査 極めて重視

調査書 不要

面接 極めて重視

●面接

面接形式 個人面接

面接時間 10 分 面接の先生 2 人

質問内容 志望動機、併願校、クラブ活動、
出身校、趣味・特技、将来の志望、
一般常識、時事問題

●合格発表

【専願入試Ⅰ】 1月 22 日 【入学試験Ⅰ】 1月 24 日

【入学試験Ⅱ】 1月 26 日 【専願入試Ⅱ】 2月 8 日

【岩国会場】 1月 15 日

学 校 情 報

やわらかな日の光が差しこむ吹き抜けを、取り囲むように教室が配置されている。各教室の独立性を高めるため、どの壁も隣の教室に接しないつくりになっている。明るいフローリングの床に、青と白に塗り分けられた机が整然と並んでいる。

小規模校のため目立ちにくいけれども、中等部から

高等部へ進学した生徒のうち約 25% (平成 19 年度 23%、20 年度 17%、21 年度 19%、22 年度 43%、23 年度 23%) が国公立大学へ進学。本年度は一橋大学、北海道大学九州大学、広島大学など難関校の合格者も輩出している。中等部の生徒は高等部へ入っても、内部進学生のみでクラス編成を行い、厳密な意味での中高一貫教育が守られている。比較的、入りやすいのにも関わらず、難関大学へ進学できる確率が高い「お買い得な学校」であることをもっと多くの人に知ってほしいところだ。

いろいろな取り組みのなかで注目されているのが、「Let's study」のプログラム。このプログラムは、とかく雑多であいまいになりがちな教育活動の目的を、体系的にまとめあげたものである。同校が提案する目的は「Let's study」(学力の向上)、「Let's globalize」(国際感覚の獲得)、「Let's dream」(夢探し)、「Let's think」(思考力の育成)、「Let's experience」(体験型の学習)の 5 つ。同校の大判のパンフレットには、生徒を 1 本の苗木になぞらえ、地中に広く張った根から、5 つの教育活動という栄養分を吸収し、大木へと成長していく様子が描かれている。それは「生きる力」の育成にほかならない。

「Let's study」においては、「先取り学習」から中学校での学習内容を確実に定着させる「学力向上学習」への転換が行われた。一般に行われている中間、期末テストの替わりに実施している毎週テスト(到達度確認テスト)も軌道に乗っている。さらに、外部講師による早い時期からの受験指導も行われている。

「Let's globalize」において特筆すべきは、語学研修システムの充実である。中等部 3 年の希望者は、シアトルやカナダでのホームステイを体験する。例年、多くの生徒がこのプログラムに参加し、かけがえのない思い出を持ち帰ってくるという。

「Let's dream」では、学外から様々な分野の専門家を招き、年 5 回の予定で文化講演会を開催。プロの仕事、そして彼らが夢を実現した過程に触れることにより、自分の夢について考えるきっかけ作りに成功している。

「Let's think」の特徴は、同校ならではの多彩な行事に見ることができる。学園所有のキャンプ地で行われる吉和村キャンプや文化祭、体育大会などの行事に取り組みながら、自ら考え挑戦していくことが自習生を引き出し、感性豊かな心を育てている。

「Let's experience」には同校独自の「個性輝き学習」が用意されている。1 年生はクラリネットやバイオリン、琴など 6 種類の楽器から 1 つを選び、その演奏に挑戦する。2 年生はミュージカルや演劇など言葉とからだを使った表現に取り組む。3 年生では「生命」をテーマに、環境や健康、戦争、平和など様々な角度から研究する。

80 年以上の歴史を刻む山陽女学園にあって、創設 8 年目を迎える中等部のさらなる躍進が続いている。
(学習共同体グループ：河浜)

平成 24 年度 入 試 結 果

入試結果

	【専願Ⅰ】	【入試Ⅰ】	【入試Ⅱ】	【専願Ⅱ】
●受験者数	11 名	26 名	17 名	4 名
●合格者数	9 名	24 名	15 名	2 名
●入学者数	9 名	6 名	5 名	2 名

系列高校

山陽女学園高等部

希望者は全員進学できる。

テスト結果

●受験者平均点

【入試Ⅰ】 【入試Ⅱ】

国語 62.2 点 46.7 点(100 点満点)

算数 56.3 点 43.8 点(100 点満点)

理科 58.4 点 (100 点満点)

社会 49.6 点 (100 点満点)

●合格者最高点

【入試Ⅰ】 325 点 (400 点満点)

【入試Ⅱ】 164 点 (200 点満点)

●合格者最低点

【入試Ⅰ】 156 点 (400 点満点)

【入試Ⅱ】 58 点 (200 点満点)